

京都の伝統産業 Traditional Industries of Kyoto

京漆器



奈良時代に唐から伝来した技法を基に独自の美的感覚で技術を確立する。16～17世紀には生産の分業化がみられ本阿弥光悦などの名工も現れて、茶道の興隆とともに盛んになる。木地に桧、杉、枺などを使い、食器類をはじめ家具調度品類や茶道具類を生産している。

奈良時代 710-794

制作：京都市

京都の伝統産業 Traditional Industries of Kyoto

京漆器



奈良時代に唐から伝来した技法を基に独自の美的感覚で技術を確立する。16～17世紀には生産の分業化がみられ本阿弥光悦などの名工も現れて、茶道の興隆とともに盛んになる。木地に桧、杉、枺などを使い、食器類をはじめ家具調度品類や茶道具類を生産している。

奈良時代 710-794

制作：京都市